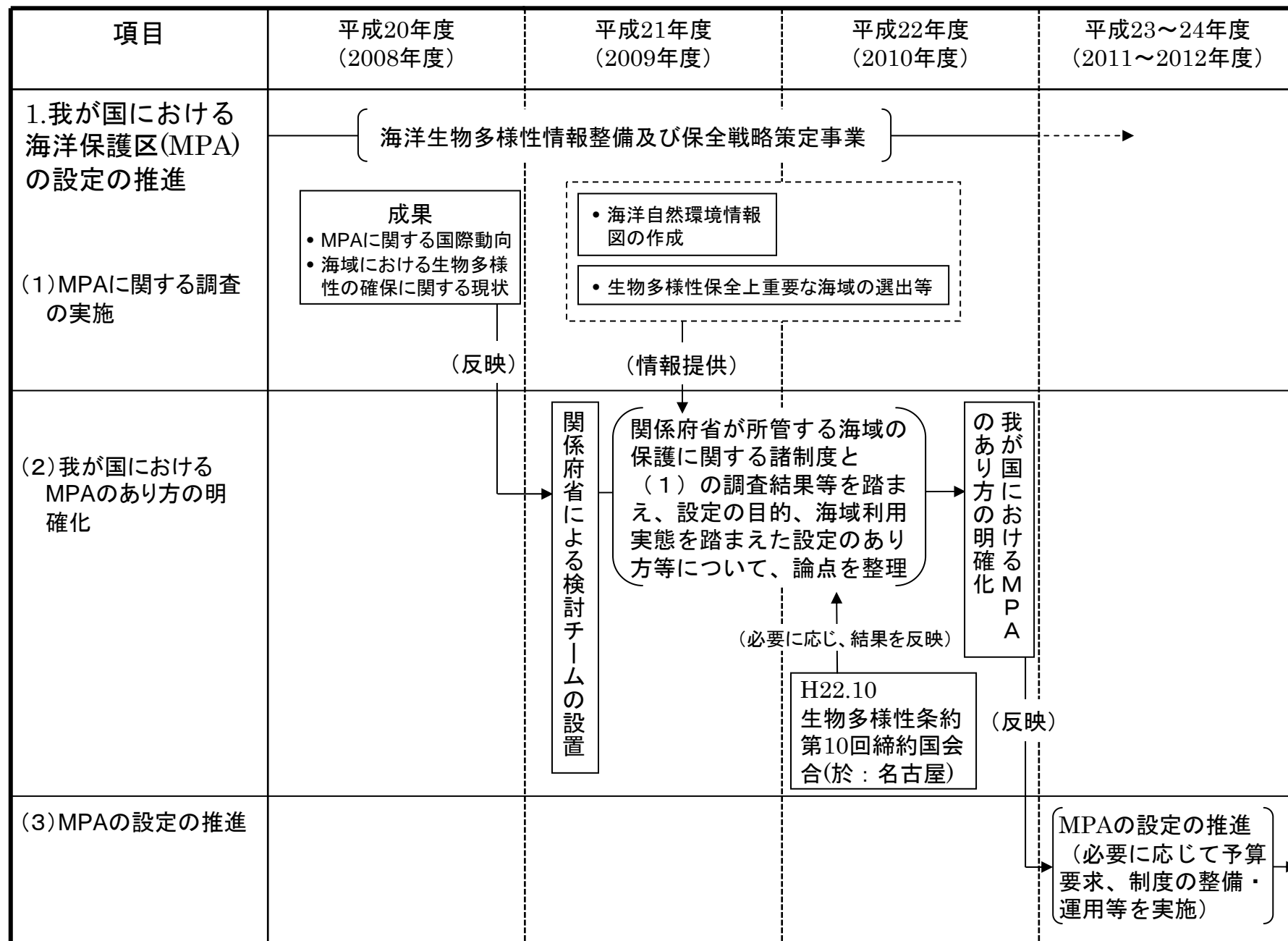


中長期的課題の工程表について

1. 我が国における海洋保護区(MPA)の設定の推進
2. 排他的経済水域等における一体的な調査の推進
3. 海洋に関する情報の一元的管理・提供
4. 海洋に関する研究プロジェクト等の新しい構想の推進
5. 沿岸域の特性に応じた管理のあり方



項目	平成20年度 (2008年度)	平成21年度 (2009年度)	平成22年度 (2010年度)	平成23～24年度 (2011～2012年度)
2.排他的経済水域 等における一体的 な調査の推進	<div data-bbox="607 300 1200 652" data-label="Text"> <p>(H20.6) 境界海域チーム 「当面の課題の今後の進め方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○海底地形に関し、重点的・計画的に調査を実施 ○低潮線に関し、推進方策を検討 ○関係府省間における情報共有等を目的とした連絡会議の設置等により効率的な調査の実施 </div> <div data-bbox="622 719 943 895" data-label="Text"> <p>↓</p> <p>関係府省・関係機関 による「海洋調査関 係府省等連絡会議」 を設置 (H20.8)</p> </div> <div data-bbox="1061 778 1854 852" data-label="List-Group"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 翌年度の調査計画等海洋調査に関する情報の共有 ・ 関係府省・関係機関間における海洋調査計画の調整等 </div>			

項目	平成20年度 (2008年度)	平成21年度 (2009年度)	平成22年度 (2010年度)	平成23～24年度 (2011～2012年度)
3.海洋に関する情報の一元的管理・提供	<div data-bbox="607 300 1135 657"> <p>(H20.6) 境界海域チーム 「当面の課題の今後の進め方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内閣官房を中心とした政府全体としての推進・協力体制の構築 ○国土交通省海上保安庁によるクリアリングハウスの立ち上げと内閣官房を中心とした関係府省間の円滑な運用調整 </div> <div data-bbox="654 753 911 959"> <p>関係府省・関係機関による タスクフォースを設置(H20.12)</p> </div> <div data-bbox="936 753 1171 911"> <p>クリアリングハウスの基本 設計仕様、運用調整等</p> </div> <div data-bbox="1214 730 1471 927"> <p>H21年度末 クリアリングハウス運用開始 (目標)</p> </div> <div data-bbox="1563 746 1933 911"> <p>利用者の利便性等を評価しつつ、必要に応じ 機能拡張等の実施</p> </div> <div data-bbox="913 1007 1395 1086"> <p>大学、地方公共団体等との協力関係構築等の検討</p> </div> <pre> graph TD A["(H20.6) 境界海域チーム 「当面の課題の今後の進め方」 ○内閣官房を中心とした政府全体としての推進・協力体制の構築 ○国土交通省海上保安庁によるクリアリングハウスの立ち上げと内閣官房を中心とした関係府省間の円滑な運用調整"] --> B["関係府省・関係機関による タスクフォースを設置(H20.12)"] B --> C["クリアリングハウスの基本設計仕様、運用調整等"] C --> D["H21年度末 クリアリングハウス運用開始 (目標)"] D --> E["利用者の利便性等を評価しつつ、必要に応じ 機能拡張等の実施"] E --> F["大学、地方公共団体等との協力関係構築等の検討"] F --> E </pre>			

